

主な政令指定都市における家庭ごみ有料化の状況

区分	札幌市		仙台市			北九州市		
人口	1,921,935		1,049,493			974,287		
実施時期	平成21年7月		平成20年10月			平成10年7月(平成18年7月制度見直し)		
収集方法	ステーション		ステーション			ステーション		
手数料の支払方法	指定袋		指定袋			指定袋		
料金体系	単純従量制		単純従量制			単純従量制		
有料化した分別区分	燃やせるごみ 燃やせないごみ	資源 (容器包装プラスチック含む)	家庭ごみ	プラスチック製 容器包装	その他資源	家庭ごみ	プラスチック製 容器包装	びん・缶・ペット ボトル
	手数料水準 (20 1枚あたり)	40円	無料	18円	約10.6円	無料	22円	約9.6円
有料化に併せて実施した主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・雑がみの分別収集と資源化 ・枝、葉、草の分別収集と資源化 (収集期間は5～11月) 		<ul style="list-style-type: none"> ・紙類定期回収(月2回) ・集団資源回収事業の支援の拡充 ・クリーン仙台推進員等の大幅な増員 ・家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助事業の拡充 			<ul style="list-style-type: none"> (平成18年7月より) ・プラスチック製容器包装の分別収集開始 ・小物金属の拠点回収開始 		
減量効果	有料化前後1年間で、燃やせるごみは31%、燃やせないごみは58%減量。ただし容器包装プラスチックは37%に増加。		有料化前後1年間で、家庭ごみは16.3%、プラスチック製容器包装は1.8%減量。			制度見直し後1年間で、家庭ごみは基準年度(15年度)比で24.9%減量。		
その他	有料化実施後、家庭ごみの減量が順調に進んでいることを受け、平成22年4月から4ヶ所の清掃工場のうち篠路清掃工場を廃止。							

人口は、平成23年10月1日現在。

「資料は各都市のホームページ等を基に作成。」

仙台市、北九州市は可燃ごみ・不燃ごみの区別はない。